

— ねぎしの思い —

質の時代

働く仲間一人ひとりの成長によって 「店の質」を高めていく



根岸社長とクレンリネスコンテスト表彰店の皆さん

先日、早朝に散歩をするために自宅を出ると、自宅マンションの前に1台のゴミ収集車が止まっていた。その時、私の目に『私たちは質で日本一を目指します』という文字が飛び込んできた。その収集車の車体に大きく描かれているのだ。ゴミ収集車とその言葉とが私の頭の中で結びつかず、「なぜだろう?」と暫(しば)しそのまま立ち止まってその文字と車を見つめた。すると車体、タイヤ、そしてタイヤのホイールまでがピカピカなのだ。車から降りてきた運転手さんの制服や靴もピカピカで身だしなみまでが整っている。その上、マンションの管理人さんが出て来た時の挨拶、それがまた元気が良く、ハキハキしていて受け答えが心地よく素晴らしい。ここで私は『質で日本一を目指します』の言葉の意味が理解できた。このゴミ収集会社で働く人がこの理念を共有し、それが対応や行動に表れていると感じた。何のために私たちは仕事するのか、それを皆で共有できた企業だけが生き残っていくのではないかと、実感できた出来事だった。

最近、「質」という言葉を街中や書物でもよく目にするようになった。現代は物が溢(あふ)れ、経験も情報も豊かで、何不自由なく生活をしている人が大多数である。そういう成熟した時代だからこそ、量ではなく確実に「質」の時代が変わっているのだと思う。ゆえに、その会社が何のために世の中に貢献していくのかを、働く仲間や世間に明示することが大切なこととなる。それによって、働く仲間一人ひとりがその経営目的や意義、ビジョンを理解し意識することで行動が変わり、人の質も変化していく。そして、その一人ひとりの成長によって、世の中になくなくてはならない存在価値のある企業へ成長していくのだと思う。

自社においては、経営理念とともに仕事の目的を「お客さまの喜びと満足を得ることである」と明確に示している。日々、この仕事の目的を働く仲間の一人ひとりが理解し、確実に実践していく事が「店の質」を高める第一歩になると考えている。時間はかかっても「地域や街に『ねぎし』があって良かった」と思われる店となり、私たちのビジョンである「おいしい味づくりで楽しい街づくり」につなげていきたい。

株式会社ねぎしフードサービス 代表取締役 根岸 榮治



「ねぎし新宿クリーン作戦」として、ねぎし発祥の地でもある新宿の街並みの清掃活動をしています。



創業以来、変わらないおいしさ「ねぎしセット」



2021年7月28日(水)「ねぎしシャポー船橋店」オープン! 千葉エリア初の新店舗
「この街に『ねぎし』があって良かった」と思われる店づくりを目指します。
店長 関 雄二



株式会社ねぎしフードサービス サポートオフィス

東京都新宿区西新宿7-22-36 三井花桐ビル4階 tel.03-3227-3281(代)

ねぎしのホームページはこちら▶

ねぎしの店舗では、テイクアウトやデリバリーを取り扱っておりますので、どうぞご利用ください。(一部店舗を除く)

2011年度 日本経営品質賞 受賞 / 2012年 農林水産大臣賞 受賞 / 2015年 東京都中小企業技能人材育成大賞 知事賞 奨励賞 受賞

